

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 552

所管部局	土木建築部	所管課	都市計画課	担当者名	湯浅 寿朗
事業名	公共下水道（雨水）施設管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	浸水対策施設管理費			政策体系	363
会計	一般会計	科目	8.土木 - 4.都市 - 4.公共		

1. 事業の概要

都市下水路および雨水排水路の維持修繕。

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
雨水下水道施設の機能確保を行う事業。
- ②事業を実施する必要性
経年変化でおこる機能低下を防ぐため。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	961	1,466	2,228	1,744	4,306	2,770	2,770
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	961	1,466	2,228	1,744	4,306	2,770	2,770
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.30	0.20			
人件費	千円	—	—	1,739	1,318			
事業費総額	千円	—	—	3,967	3,062			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

雨水下水道施設の修繕工事 1,678,950円

5. 事業結果の概要

小桜都市下水路、栄町都市下水路の施設修繕を行った。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 修繕工事		
雨水下水道施設の修繕	H21.7～H22.3	良好な施設機能の回復

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

1. 前年度から改善した点
低コスト高効率となる事業計画になるよう議論をおこなった。
2. 今後の展開
良好な市街地を形成するうえにおいて、新たな事業展開が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
本事業は、維持管理の事業であり特に議論はしていない。
- ②当該事業のアピール事項
本事業を実施しなければ都市施設の機能低下につながるため継続して事業を実施する必要がある。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
都市施設の維持管理事業であり、今後老朽化が進めば全面改修等を計画する必要がある。